

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成28年8月30日

計画の名称	成田市における循環のまちの実現（防災・安全）																			
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	成田市																	
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																			
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による都市浸水対策達成面積を912.23ha（H23）から954.66ha（H27）に増加させる。 ②マンホール蓋改築更新計画に基づく対策率を50%から100%にする。 ③ポンプ場長寿命化計画に基づく対策率を10%から100%にする。 ④下水道処理人口普及率を72%（H23）から75%（H27）に増加させる。																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">① 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策を実施すべき面積（ha）</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>912.23ha</td> <td>912.23ha</td> <td>932.33ha</td> <td>954.66ha</td> <td></td> </tr> </table>							① 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策を実施すべき面積（ha）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	912.23ha	912.23ha	932.33ha	954.66ha	
① 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策を実施すべき面積（ha）	定量的指標の現況値及び目標値			備考																
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																	
912.23ha	912.23ha	932.33ha	954.66ha																	
② 改築更新達成率 改築更新済みのマンホール数（箇所）/改築更新計画を実施すべきマンホール数（箇所）	50%	100%	100%																	
③ 長寿命化達成率 長寿命化対策済みのポンプ場数（箇所）/長寿命化計画を実施すべきポンプ場数（箇所）	10%	60%	100%																	
長寿命化対策済みの管渠延長（m）/長寿命化計画を実施すべき管渠延長（m）	0%	0%	40%																	
長寿命化対策済みのマンホール数（箇所）/長寿命化計画を実施すべきマンホール数（箇所）	0%	20%	60%																	
④ 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	72%	74%	75%																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,867	A	1,867	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%										

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
事後評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、事後評価（案）を市ホームページで7/11～7/24まで公表し、電子メール、FAX、郵送、持参による意見募集を行った。なお、事後評価（案）に対する意見は提出されなかった。		平成28年4月～7月 公表の方法 市ホームページで公表。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業														事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27					
印旛処理区																				
A1-1-1	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	新設	江川汚水支線整備（未普及対策）	L=0.3km φ200	成田市						27				
A1-1-2	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	新設	成田ニュータウン汚水支線整備（未普及対策）	L=0.5km φ200	成田市						18				
A1-1-3	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	本城雨水幹線整備（浸水対策）	L=0.3km φ1800、□1500×1200	成田市						95				
A1-1-4	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	本城雨水支線整備（浸水対策）	L=0.7km HP700～1200	成田市						85				
A1-1-5	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	小橋川雨水支線整備（浸水対策）	L=1.1km HP600～1350	成田市						140				
A1-1-6	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水、雨水	改築	公共用下水道マンホール蓋改築更新（改築更新）	200箇所	成田市						49				
A1-1-7	下水道	一般	成田市	直接	-	ポンプ場	改築	根本名川中継ポンプ場（長寿命化）	電気設備更新	成田市						111				
A1-1-8	下水道	一般	成田市	直接	-	ポンプ場	改築	根本名川中継ポンプ場（地震対策）	耐震補強	成田市						0				
A1-1-9	下水道	一般	成田市	直接	-	ポンプ場	改築	玉造中継ポンプ場（地震対策）	耐震補強	成田市						0				
A1-1-10	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水、雨水	改築	公共用下水道マンホール蓋改築更新（長寿命化）	300箇所	成田市						87				
A1-1-11	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	-	管渠改築更新（長寿命化）	調査・計画策定	成田市						94				
A1-1-12	下水道	一般	成田市	直接	-	汚水	改築	管渠改築更新（長寿命化）	管更生・布設替え	成田市						76				
A1-1-13	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	江川雨水幹線整備（浸水対策）	L=0.3km HP1350	成田市						0				
A1-1-14	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	根本名川雨水幹線整備（浸水対策）	L=0.1km □1500×1500	成田市						0				
A1-1-15	下水道	一般	成田市	直接	-	雨水	新設	本三里塚雨水支線整備（浸水対策）	L=0.3km HP600～800	成田市						6				
合計															788					

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
														0		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
														0		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。																
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況													<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策の本城雨水幹線及び支線整備の実施により、本城地区の冠水が解消された。 ・改築更新計画(H23～H24)及び長寿命化計画(H25～H27)によるマンホール蓋の改築更新の実施により、成田ニュータウン地区のマンホール蓋の機能(がたつき防止、圧力解放等)が向上した。 ・長寿命化計画(H24～H25)による根本名川中継ポンプ場(電気設備)の更新の実施により、施設の安全性及び操作性が向上した。 ・長寿命化計画(H26～H27)による管渠施設の改築更新の実施により、成田ニュータウン地区の管渠施設の機能(流下能力、可とう性等)が向上した。 ・未普及対策の江川汚水支線及び成田ニュータウン汚水支線整備の実施により、大袋・台方地区及び松崎地区の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。 			
II 定量的指標の 達成状況	指標①：浸水対策を 実施すべき面積	最終目標値	954.66ha	目標値と実績値 に差が出た要因	・事業費の不足等により、本三里塚雨水支線整備の着手が遅れたため。											
		最終実績値	951.50ha													
	指標②：マンホール蓋の 改築更新達成率	最終目標値	100% (200箇所)	目標値と実績値 に差が出た要因	---											
		最終実績値	103% (205箇所)													
	指標③：中継ポンプ場の 長寿命化達成率	最終目標値	100% (1箇所)	目標値と実績値 に差が出た要因	---											
		最終実績値	100% (1箇所)													
	指標④：管渠の 長寿命化達成率	最終目標値	40% (767m)	目標値と実績値 に差が出た要因	---											
		最終実績値	46% (876m)													
	指標⑤：マンホール蓋の 長寿命化達成率	最終目標値	60% (300箇所)	目標値と実績値 に差が出た要因	---											
		最終実績値	72% (362箇所)													
	指標④：下水道処理人口 普及率	最終目標値	75% (98,925人)	目標値と実績値 に差が出た要因	---											
		最終実績値	75.3% (99,271人)													
	III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													---		
	3. 特記事項(今後の方針等)															
<ul style="list-style-type: none"> ・局所的な豪雨による冠水を防ぐため、本三里塚、土屋・寺台及び並木町地区の雨水整備を実施する。 ・成田市下水道総合地震対策計画に基づき、防災対策として根本名川中継ポンプ場、成田ニュータウン玉造中継ポンプ場の耐震化を図ることにより、上流地区の流下機能を確保する。 ・長寿命化計画に基づき、管渠(成田ニュータウン地区)、マンホール蓋(成田ニュータウン地区、小橋川及び根本名川地区)、マンホールポンプ場(市内19箇所)の改築更新を実施する。 																

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

